

テーマ

留学生・在日外国人への心理的な支援。
留学生と日本をつなぐ。

適用分野

◎大学や企業、自治体での留学生・在日外国人の心理的ケア。◎在日外国人受入れの組織・家庭のサポート。



研究名称

大学、コミュニティにおける留学生への心理・社会的支援に関する研究

氏名所属

西浦太郎 特任准教授
全学共通教育センター・学生相談室

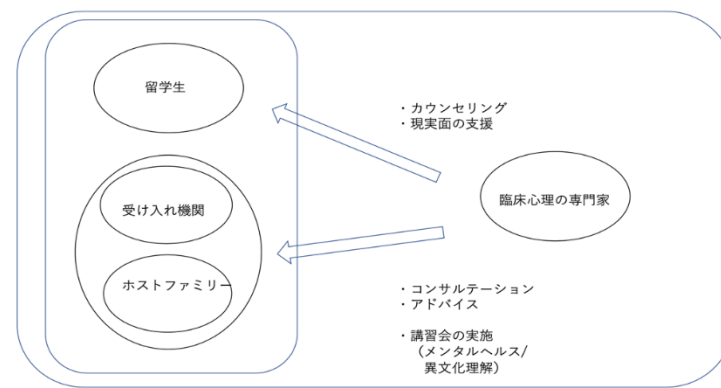
内容

●**特徴**： 日本では、政府の留学生を増やす計画を受け、留学生の数が増え続けてきました。また、日本の企業や医療、福祉の分野でも海外の文化にルーツを持つ方々が、多く働いています。これらの留学生や在日外国人は、母国とは異なる言語・生活・文化を持つ日本で生活をし、日本での生活に慣れ、適応するために日々を過ごすこととなります。

ただ、慣れない言葉を使い、馴染みのない文化の中での生活は、留学生に多くの負担がかかります。また、日本で働いている方やその家族も、周囲が思っている以上の心理的負担がかかっている場合があります。実際、海外の研究によると、留学生や海外にルーツを持つ人の方が、その国にもともと住んでいる方よりも、より多くのストレスにさらされ、うつなどの精神面での不調に陥りやすいという報告があります。

●**研究内容**： これまで臨床心理学の専門性をベースに、大学に留学している留学生へのカウンセリング・心理支援を行ってきました。また、同時に日本で暮らしやすくなり、学業に向き合いやすくなるよう現実面のサポートも行ってきました。留学生によっては多くの問題を抱える場合がありますが、心理面・現実面の支援を行うことにより、心理的に不調な状態から脱し、心理的に成長

し、留学を終えて帰国する、日本で働くケースも少なからずあります。また、留学生が抱える大変さに注目されることが多いですが、異なる言語・風習・文化を持つ人を受け入れる「日本側」も、多くの困難や問題に直面します。このため、日本側への支援・サポートも極めて重要になりますので、色々な取り組みを行ってきました。例えば、受入先の機関が留学生との対応で困った場合や、心理的な問題を抱える留学生がいた場合は、担当スタッフや担当機関へのコンサルテーション・アドバイスを継続的に行いました。また、留学生を受け入れるホストファミリーやスタッフへの留学生のメンタル面に関する講習会を開きました。留学生・在日外国人、そして日本側への両方の支援を行うことで、より多面的な支援が可能になり、今後も両方を支え、つなぐ支援を行いたいと思います。



キーワード

留学生・在日外国人・心理支援・異文化理解・受け入れ側へのサポート（コンサルテーション）

連携方法

■ 講演 ■ 研修 ■ 研究相談 ■ 学術調査 ■ コメント ■ 共同研究